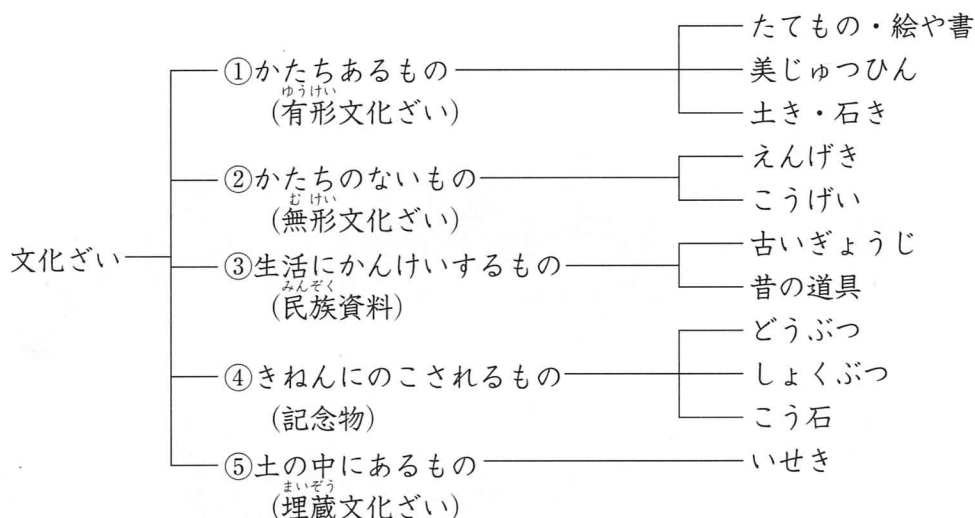


(4) 村にのこっている古いもの

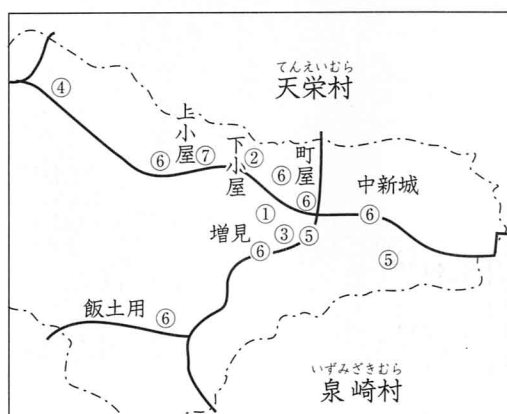
① 文化ざい

何千年も前の^{おおむかし}大昔から、この村に人がすみついて、それからの、長い年月のあいだ、人びとによって作られ、そのころの暮らしを知るための手がかりに、ひつような物を、国や県や村のきまりによってほぞんされ、^{のち}後の世にのこすため、引きつがれていくものを文化ざいといいます。

文化ざいのくべつ



おもな村の文化ざい



してい	していくぶん	名しょう	あるところ
福島県	天然記念物	町屋の二本カヤ	町屋 ①
福島県	重要文化ざい (工芸品)	下小屋熊野神社 御正体六面	下小屋 ②
大信村	有形文化ざい	じょうもん土き	公民館 ③
大信村	天然記念物	天神乳いちよう	日向やしき ④
大信村	天然記念物	天神モミ	日向やしき ④
大信村	有形文化ざい	建長のくよう碑	中新城 ⑤
なし	有形文化ざい	どき・せつき	公民館 ③
なし	-	山城とたてあと (6ヶ所)	下小屋・増見・上小屋 中新城・町屋・飯土用 ⑥
-	-	中山義秀の碑	日籠 ⑦